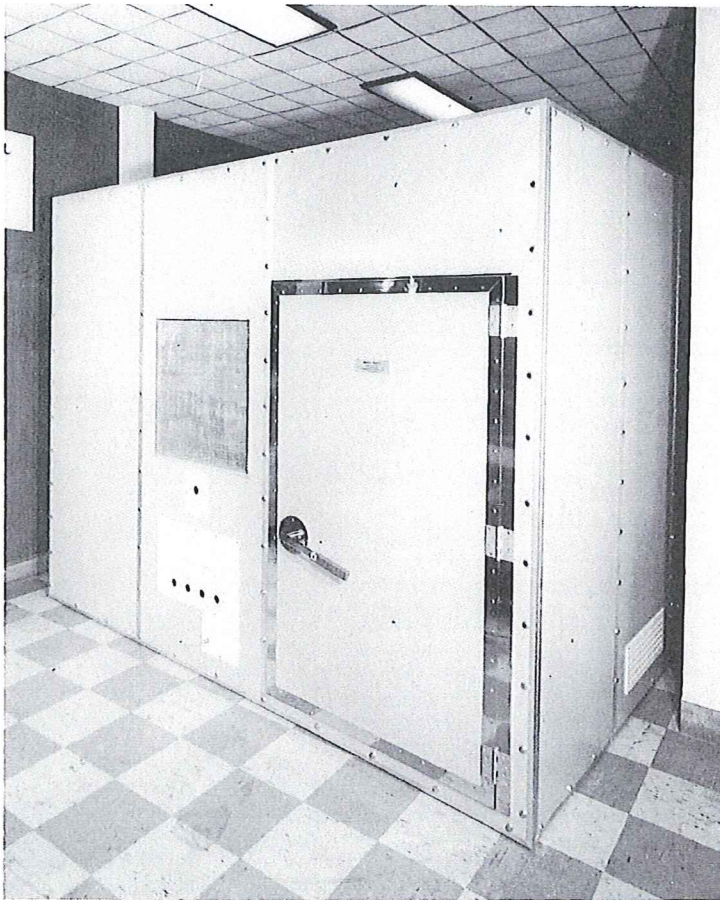


ME型 医学検査用 遮音・シールドルーム



● 目的と主な用途

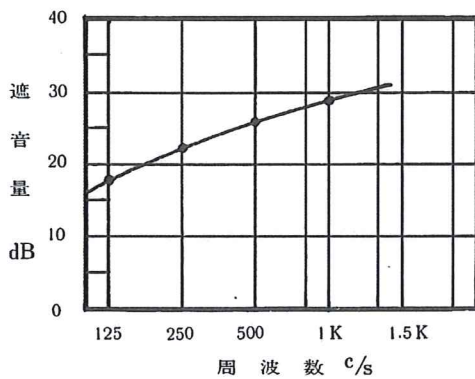
この医学検査用ルームは電子医療を主とした脳波、心電、心音筋電、聴力、視力等各種の検査をする場合に必要な電波遮蔽、防音等を目的として開発したルームです。

脳波実験室、検査室、心電室
筋電室、聴力検査室、視力検査室

● 仕様と構造

- (イ) 構造 単一パネルの組立式
外装化粧板 内装は吸音壁（アコストン）又は布地
- (ロ) 床及天井 床はロンリューム又はP・Pカーペット
天井は吸音テックス材
- (ハ) ドア 密閉式防音把手
シールド併用の場合は、HA式
電波防止スプリング取付

● 性能



この図は遮音室の全周囲に音圧をあてたものです。室の全周囲から一様な音をうけることは実際には少なく、騒音源は遮音室の一方向にあるのが通常です。従って遮音室を設置したために、その場所の音場が変化し、遮音室の騒音を直接受けない壁側は少ない音圧となりますから、この図より更によい効果が得られます。

●電波遮蔽効果はM型1重シールドの効果表

種類 (イ) 電波遮蔽兼用型 (ロ) 遮音専用型

規格 この規格以外に建物に合わせて設計製作致して居ります。

●パネル厚は70mm

型式	外径寸法	内径寸法	有効面積
ME-23	W2000×D3000×H2400 mm	W1860×D2860×H2260 mm	5.32m ²
ME-33	3000×3000×2400	2860×2860×2260	8.18m ²

電波遮蔽兼用タイプはSの記号がつきます。(例=ME S-23又はME S-33)